

「浄土ヶ浜」と宮古の新名物「瓶ドン」

岩手県宮古市

「浄土ヶ浜」は、宮古市を代表する景勝地であり、三陸復興国立公園のほぼ中心に位置し、国の名勝に指定されています。純白の岩肌に映える松の緑、海の群青が織りなす景観は、「さながら極楽浄土のごとし」と称される美しさです。三陸ジオパークの見どころのひとつであり、大地の歴史も感じることができます。また、透明度が高く波も穏やかな浜辺は、快水浴場百選に選定され、夏季には多くの海水浴客で賑わいます。

宮古地方には、新鮮な生ウニを牛乳瓶に入れて販売する「瓶ウニ」というものがあります。その発想から2018年に新名物「瓶ドン」が誕生しました。瓶に詰まった宮古の恵みを、お客様がその場でホカホカのご飯にかけて完成させます。時期によって中に入る食材が変わるため、旬の食材を味わうことができます。見て美しい、盛り付けて楽しい、食べて美味しい、インスタ映え間違いなしの体験型グルメです。

自然の恵み豊かな宮古市へ、ぜひお越しください。



三陸復興国立公園「浄土ヶ浜」



宮古の新名物「瓶ドン」

手軽に行ける、安らぎリゾート

宮城県蔵王町

蔵王連峰の豊かな自然に抱かれた蔵王町には、リゾート気分を満喫できる観光スポットがたくさんあります。仙台市から60分ほどで行けるアクセスの良さも大きな魅力です。

蔵王町は昭和30年4月、宮村と円田村が合併して誕生しました。宮城県の南西部に位置し、標高は20mから1825mまでと起伏に富み、町面積の約6割が山林・原野で占められています。町の東部は田園地帯となっており、西部は山林、丘陵地を利用した果樹栽培も盛んです。

蔵王の見どころ

蔵王のシンボルである御釜や日本の滝百選に選定されている「三階滝」と、平沢弥陀の杉など名所が数多く大自然から文化遺産まで見所がいっぱいです。

春はすいせんを始めとした花が咲き誇り、夏は蔵王連峰トレッキングで高山植物鑑賞、秋は蔵王エコーラインの紅葉狩り、冬は日本で唯一の雪上車で行く樹氷鑑賞と、1年間どの季節に訪れても楽しめる観光リゾートです。



御釜(おかま)

蔵王のシンボル。周囲1km、直径330m、水深約25mの馬の蹄の形をした火山湖で、エメラルドグリーンの湖畔は太陽の当たり方で色を変えることから、別名「五色沼」とも呼ばれています。



三階滝

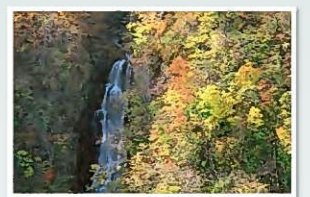
日本の滝百選に選ばれている滝。高さ181m、幅7m、滝壺が12mあります。標高700m～572mの間にあり、紅葉時期の眺望は息をのむ美しさです。

会員 百選地通信

全国の会員が
自慢の百選地を紹介するコーナーです。
ぜひ一度は訪れてみたいところばかりです!!



1 岩手県宮古市
十二神自然観察教育林、
浄土ヶ浜



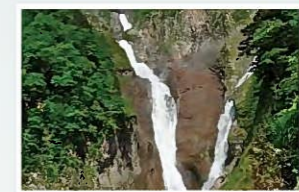
2 宮城県蔵王町
三階の滝



3 秋田県由利本荘市
法体の滝



4 山形県鶴岡市
羽黒山参道の杉並木、
高館山自然休養林、七ツ滝



5 富山県立山町
立山美女平・ブナ坂・下ノ小平、
称名滝



6 静岡県南伊豆町
弓ヶ浜海岸



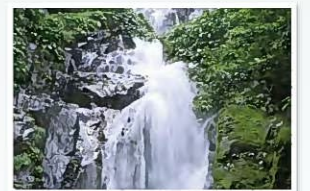
7 三重県名張市
赤日四十八滝



8 三重県熊野市
布引の滝、七里御浜



9 岡山県真庭市
神庭の滝



10 広島県三次市
常清滝

称名滝

富山県立山町

立山連峰を源流とし、称名峡谷から4段に折れながら一気に流れ落ちる称名滝は、日本一の落差(350m)を誇る大瀑布です。日本の滝100選のほか、国の名勝や天然記念物にも指定されています。

称名滝の名前の由来は、流れ落ちる滝音が「南無阿弥陀仏」と称名念仏を唱えているように聞こえることから名づけられたともいわれており、将来に残していきたい音の聞こえる環境として、「日本の音風景100選」にも選ばれています。

春の雪解けの時期や大雨の後など、水量の多い時だけにしか見ることができない落差500mの幻の滝「ハンノキ滝(別名:阿吽の滝、ネハンの滝)」とのコラボレーションは、まさに大自然が作り出す芸術です。夏には滝しぶきによる清涼感と豊富なマイナスイオンを全身に受けることができ、秋には極上の紅葉をお楽しみいただけます。

また、今年度は、称名滝の大迫力をより多くの皆様に楽しんでいただくため、立山町観光協会が電動カーのレンタル事業を初めて実施しました。



春の称名滝(左:称名滝 右:ハンノキ滝)



秋の称名滝

白砂青松の弓ヶ浜海岸

静岡県南伊豆町

伊豆半島最南端に位置し、町の三方向が海に囲まれている南伊豆町は、最南端ならではの壮大な景色を楽しむことが出来る、富士箱根伊豆国立公園に属する一大景勝地です。年間を通して温暖な気候に恵まれているため、春夏秋冬いつ訪れても美しい植物や景色、その季節ごとの旬の産物を楽しむことが出来ます。さらには温泉が豊富に湧出しているため、町の中心に位置する下賀茂温泉街には湯煙が立ち上り、温泉熱を利用した温泉メロンの栽培も行われています。

そんな南伊豆町にあり、日本の渚百選にも認定されている弓ヶ浜海水浴場は、その名のとおり弓型に弧を描き、長さ1.2km 幅40mにわたって白い砂浜が続く美しい海岸です。また、海岸に沿った全長約1kmの松林は、林内に遊歩道も整備されている箇所もあり、防災林としての機能だけではなく、散策や休憩もできるリフレッシュ空間としても最適な松林です。

風光明媚な南伊豆町へ是非お越しください。



弓ヶ浜海岸の夏



上空からの弓ヶ浜海岸

鳥海山木のおもちゃ美術館

秋田県由利本荘市

由利本荘市は、南に日本百名山に数えられる秀峰「鳥海山」を望み、麓には、流長100m、落差57mを流れ落ちる「法体の滝」があり、これらを源とする「子吉川」が、実り豊かな田園を潤し、そして「日本海」にそそいでいます。

そんな鳥海の郷由利本荘市に、2018年7月、国登録有形文化財である旧鮎川小学校を改装し、「鳥海山木のおもちゃ美術館」がオープンしました。

地元産の木材を使ったおもちゃや、大型遊具を設置して、子供が楽しむ施設というだけでなく、木造校舎を懐かしむ大人も楽しめる「多世代交流・木育美術館」とすることを目指しています。

館内は、日本はもちろん世界のおもちゃが並ぶほか、ストローなど身近な素材で作る手作りおもちゃや、様々な道具を使う木工体験などのワークショップも開催しています。来館者数は、2020年1月現在で13万人を超え、県内外から訪れる家族連れで賑わっております。

木のぬくもり溢れる校舎で、心豊かな時をお過ごしください。



法体の滝



鳥海山木のおもちゃ美術館

出羽三山と温泉で「詣でる、つかる、いただきます」

山形県鶴岡市

山形県の月山(過去)、羽黒山(現在)、湯殿山(未来)の三山を巡る「生まれかわりの旅」は、江戸時代に「出羽三山詣」として庶民に大流行し、「西の伊勢参り」に対して「東の奥参り」と称されました。参拝者は、「精進料理」を食べて入山し、下山後は温泉につかって俗世に戻り、地酒と旬の食材で今を楽しむ「精進落とし」の流儀を楽しみました。

鶴岡市では、この歴史・文化を活かし、「詣でる、つかる、いただきます」のキャッチフレーズで、寺社仏閣を詣でた後、市内温泉地で湯につかり、ユネスコ食文化創造都市に認定された鶴岡の酒と食を楽しむ新しい旅の提案を行っています。また、ご朱印帖のような手ぬぐいに主要観光地それぞれのオリジナルスタンプを押しながら周遊する「手ぬぐいスタンプ帖」も人気です。

森林浴の森100選「羽黒山参道と杉並木」がある羽黒山は、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン3つ星にも選ばれた荘厳な杉並木や、優美な姿でそびえたつ国宝・五重塔、出羽三山の三神を祀る国指定重要文化財・三神合祭殿など見どころがたくさん!

三山を詣で、湯につかり、美食・美酒に舌鼓を打つ鶴岡の「精進落とし」を体験するとともに、オリジナルの手ぬぐいスタンプ帖を完成させてみませんか。



旅の記念に!「手ぬぐいスタンプ帖」



「詣でる」出羽三山神社 三神合祭殿

かんば たきし ぜんこうえん 神庭の滝自然公園

岡山県真庭市

神庭の滝は、標高1,030mの星山から流れる神庭溪谷にあり、高さ110m、幅20mの中国地方随一のスケールを誇る名瀑で、断崖絶壁を流れ落ちる滝の豪快さはいうまでもなく、まるで白布をまとったようにも見える水しぶきは霊験さを感じさせてくれます。

この滝を含む周辺は、国指定の名勝、県立自然公園に指定されており、広大な溪谷内には種々の樹木が繁り、四季を通じて美しい景観を楽しむことができます。特に5月の新緑、11月の紅葉は一見の価値ありです。

また、公園内には昭和32年から餌付けされた愛嬌のある野生の猿が約160匹生息しており、運が良ければ愛らしいその姿を見せてくれるかもしれません。

さらに、神庭の滝自然公園から車で5分程度行くと、各家々のオリジナリティー溢れる「のれん」が魅力的な「勝山・町並み保存地区」があり、町並みをのんびり散策するには最適です。

ぜひ、魅力ある真庭市へゆっくりのんびりお越しくださいませ。



神庭の滝



公園内の猿の様子



のれんの揺れる勝山町並み保存地区

県名勝の滝「常清滝」

広島県三次市

広島県三次市作木町には日本の滝百選に選ばれ、広島県の名勝にも指定されている「常清滝」があります。三次市は中国地方のほぼ中心に位置しており、豊かな自然に恵まれ、奥深い歴史と文化が息づくまちです。

「常清滝」は高さが126mあり、駐車場から約15分、500mの遊歩道を登ると勇壮な滝の姿を見ることができます。春は新緑、夏は涼風、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の姿を見ることができます。

また、同町には「江の川カヌー公園さくぎ」があり、カヌー教室や水遊び、キャンプ等、江の川ならではの「体験」を味わうことができます。

「常清滝」だけでなく、三次市にはいくつもの滝があります。溪流に沿って連なる滝、小さいながら神秘的な滝など、澄んだ空気の中で森林浴を満喫できます。

心も体もリフレッシュできるまち、三次市へぜひお越しください。



江の川カヌー公園



常清滝

忍者修行の地「赤目四十八滝」

三重県名張市

赤目四十八滝は、原生林の山肌を縫うように約4kmにわたって続く溪谷に、遊歩道が整備されていて、赤目溪谷の神秘的な雰囲気の中、滝や岩石、草木が創り出す大自然のアートを楽しめます。

この赤目四十八滝から山をひとつこえた「竜口」という里には、伊賀流忍者の開祖、百地三太夫の生家があります。戦国時代に活躍し、織田信長とも死闘を繰り広げた百地三太夫は、赤目四十八滝を修行の場とし、多くの忍者を輩出しました。幾重にも滝が重なる起伏に富んだ地形は、まさに格好の修行の場でありました。

また、忍者のルーツの一つとされる「修験道」の開祖とされる、7～8世紀に奈良を中心として活動した「役行者」が、赤目四十八滝に向かって行を修めていると、不動明王が赤い目の牛に乗って出現したという伝説があり、「赤目」の地名の由来ともなっています。

古来より霊地として修行し、あるいは参拝する滝であった赤目四十八滝へ、ぜひお越しください。



忍者修行の地



大日滝



荷担滝

22kmにわたって続く美しい海浜「七里御浜」

三重県熊野市

三重県熊野市から紀宝町に至る約22km続く日本で一番長い砂礫海岸「七里御浜」は、「世界遺産」、「日本の渚百選」、「21世紀に残したい日本の自然百選」、「日本の白砂青松百選」、「日本の名松百選」に選ばれている日本でも有数の景勝地です。

その昔、熊野詣でをする人々にとっては「浜街道」として、西国三十三所を目指す巡礼者が多く歩いたことから「巡礼道」とも呼ばれ、信仰の道としての役割を果たしていました。

荒々しい黒潮をおおらかに受けとめるこの浜には、熊野灘の荒波に磨かれた小石が敷き詰められているのが特徴で、春から夏にかけてアカウミガメが上陸する地としても知られています。

毎年ゴールデンウィークには、200匹もの鯉のぼりが泳ぐ「泳げ! 鯉のぼりくん」、8月17日には、三百余年の伝統を誇る「熊野大花火大会」、10月2日・2月2日には、花の窟神社の「お綱かけ神事」などさまざまなイベントが行われています。四季折々で違った顔を見せる七里御浜を体感してみたいはいかがでしょうか。



七里御浜



熊野大花火大会

令和元年度 総会・サミット・ 現地視察を開催

令和元年8月22日(木)・23日(金)に山口県光市にて
令和元年度総会・自然敬愛サミット
現地視察を開催しました。

令和元年度総会

事業計画、予算、規約改正、 役員改選を承認

22日の総会では、開会の後、市川熙会長(山口県光市長)が「最近、上京の折などを利用して、会員の皆様のところへおうかがいさせていただいており、4月には富士河口湖町さん、6月には檜原村さん、7月には南伊豆町さんを訪問した。その際には、百選地をご案内いただいたが、日本の自然は本当に素晴らしく、感動するとともに、必ず後世に引き継いでいかなければならないと思いを新たにしました。今後とも会員相互の情報交換、情報共有を図りながら、百選地の保全や活用、継承に取り組んでいきたい。本日は、皆様からの忌憚のないご意見をいただきたい。」とあいさつを行いました。

議事では、平成30年度の事業報告、決算、基金運用状況及び震災復興支援事業の報告と、令和元年度の事業計画、予算、基金運用、規約改正及

び役員改選について議案を提出し、議案全てに承認をいただきました。

また、地震により被災した岩手県陸前高田市の百選地「高田松原」、群馬県渋川市の百選地「棚下不動の滝」及び熊本県菊池市の百選地「くまもと自然休養林菊池溪谷」の復興状況について報告がありました。

総会の最後には、次年度(令和2年度)総会開催地である鳥取県岩美町長から一言あいさつがあり、総会を閉会しました。

自然敬愛サミット

総会に続いて行われたサミットには、約300人の来場者がありました。

開会の後、市川会長から「本日は、多くの皆様にご来場いただき心からお礼申し上げます。平成という時代は平和であったと感じる一方、大きな自然災害が多発した時代でもあった。会員の中にも被災されたところが多くあり、「日も早い復興を祈念している。」

こうした大きな災害が起こる中で、百選地をはじめとする素晴らしい景勝地を後世へつないでいくためには、行政の力だけでは成し得ず、住民の皆様が自然保護活動が大きな力となる。私はそれを「隠れた予算」と呼んでおり、それが大

きければ大きいほど、私たちのまちの自然は素晴らしいものになってくる。今後も、この「隠れた予算」に寄附をしていただき、自然を守るお手伝いをしていただきたい。」とあいさつがありました。

記念講演では、有限会社オズ(海鳥遊民くらぶ)代表取締役の江崎貴久氏を講師に迎え、「自然と環境文化をいかした地域活性化(エコツーリズム)で伝える鳥羽の魅力 老舗旅館女将の奮闘記」と題した講演をいただきました。

講演の中で、「世界の国々の自然は生活圏と遠く、大きな自然が多いが、日本の素晴らしい自然は、いつも私たちの近くにあつて、世界に比べたら小さく見えるかもしれないが、その繊細さや人々が自然とともに生きているということを海外の方にも知ってほしいと思っている。」

そもそも「観光」とは何なのか、という「国の光を観る」ということからきていると一般的に言われており、「よその国に行つたときに、その国の良さがわかるようになりなさい、そういう人だからこそお客様として認められる」ということではないかと思う。その「光」とは何なのか、という、「らしさ」と「ならでは」と考えており、地域らしきと思う文化や自然を、皆さんならではの方法で伝えていくことであり、得意な方法で伝えていけばいいと思う。そうして皆さんの大事な森や滝や渚を活用してお客様が来たとき、素晴らしいと思ってくれる、だからこそ大事にしてく



総会の様子



会長あいさつ



記念講演 江崎 貴久 氏

れるはずだ。

私は、地域の貴重な資源をまず知ることが大切だと考え、海鳥遊民くらぶを設立し、海や島といった資源を活用しながら体験型のプログラムを試行錯誤しながら進めてきた。そうした中で、地域の皆さんが協力してくれるようになり、メディアにも取り上げられるようになったが、一方で、漁業や商業の後継者不足は深刻であり、取組みが地域活性化のきっかけにはなるもの、それでは持続しないということを痛感した。

本日の講演のテーマは「資源の改革」と「みんなに理解をしてもらうこと」ということで、多くの人と関わるしくみを作り、地域が光るしかけを作り、みんなができる範囲で観光に携わってく



事例発表【森】 菊池渓谷を美しくする保護管理協議会



事例発表【滝】 三重県名張市



事例発表【渚】 山口県光市

る形ができれば、理解の促進を図ることができ、観光で地域の人を幸せにすることができると考えている。」といったお話をいただきました。
続く事例発表では、森・滝・渚を有する会員団体から魅力ある自然環境を活かした取組みの紹介がありました。
「森」部門の事例発表では、熊本県菊池市の菊池渓谷を美しくする保護管理協議会から、百選地「くまもと自然休養林菊池渓谷」の紹介とともに、平成28年4月に発生した熊本地震による被害の状況や復興状況、菊池渓谷を活用したまちづくりについての発表がありました。



光宣言

もに、百選地「赤目四十八滝」の紹介や活用事例、平成31年4月にオープンした住民主体で運営するキャンプ場の紹介などがありました。

「渚」部門の事例発表では、山口県光市から、百選地「室積・虹ヶ浜海岸」のうち室積海岸の地元住民と連携した海岸保全活動について紹介がありました。

最後に、光市立島田中学校の生徒7人による自然敬愛の決意宣言の後、参加者全員で「令和」の名に込められた願いの共有とともに、数々の自然災害から学んだ教訓を受け止め、自然の摂理に従い、豊かな自然への敬愛の心を持って魅力を発信していくことで、自然とともに生きる持続可能で活力あるまちを創造していくことを誓う「光宣言」を読み上げ、満場一致で採択され閉会しました。

現地視察

翌23日には、光市内に工場を構える「カンロ株式会社光工場」の見学や、光市が生誕の地である初代内閣総理大臣伊藤博文の生涯や業績を紹介する「伊藤公資料館」、海岸沿いを一望できる「萩の平展望台」等を訪れるとともに、移動の道中では光市の歴史や文化の紹介、車窓からは豊かな自然や風景を堪能し、山口県光市における総会関連事業の全日程を終了しました。



伊藤公資料館



カンロ株式会社光工場
「キャンディパーク ヒトツブのヒカリ」



伊藤公銅像前にて



「萩の平展望台」から海岸沿いを臨む

日本の森・滝・渚全国協議会 会員名簿

令和2年2月1日現在

No.	自治体名	〒	住所	代表者名	担当部課名	森	滝	渚
1	北海道島牧村	048-0621	北海道島牧郡島牧村字泊83-1	藤澤 克	企画課		●	●
2	北海道積丹町	046-0292	北海道積丹郡積丹町大字美国町字船瀬48番地5	松井 秀紀	農林水産課			●
3	北海道利尻富士町	097-0101	北海道利尻郡利尻富士町篤泊字富士野6番地	田村 祥三	産業振興課	●		
4	北海道斜里町	099-4192	北海道斜里郡斜里町本町12番地	馬場 隆	商工観光課		●	
5	青森県平内町	039-3393	青森県東津軽郡平内町大字小湊字小湊63	船橋 茂久	地域整備課			●
6	岩手県宮古市	027-8501	岩手県宮古市宮町一丁目1番30号	山本 正徳	観光課	●		●
7	岩手県大船渡市	022-8501	岩手県大船渡市盛町字津野沢15番地	戸田 公明	水産課			●
8	岩手県陸前高田市	029-2292	岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5	戸羽 太	農林課	●		●
9	宮城県蔵王町	989-0892	宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10	村上 英人	環境政策課		●	
10	秋田県鹿角市	018-5292	秋田県鹿角市花輪字荒田4番地1	児玉 一	産業活力課	●	●	
11	秋田県由利本荘市	015-8501	秋田県由利本荘市尾崎17番地	長谷部 誠	観光文化振興課		●	
12	秋田県にかほ市	018-0192	秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地	市川 雄次	観光課			●
13	秋田県小坂町	017-0292	秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1	細越 満	観光産業課		●	
14	山形県鶴岡市	997-8601	山形県鶴岡市馬場町9番25号	皆川 治	観光物産課	●	●	●
15	茨城県大子町	319-3526	茨城県久慈郡大子町大字大子866番地	高梨 哲彦	観光商工課	●	●	
16	群馬県沼田市	378-8501	群馬県沼田市西倉内町780番地	横山 公一	利根支所		●	
17	群馬県渋川市	377-8501	群馬県渋川市石原80番地	高木 勉	観光課		●	
18	千葉県旭市	289-2595	千葉県旭市二の1920番地	明智 忠直	企画政策課			●
19	千葉県鴨川市	296-8601	千葉県鴨川市横渚1450番地	亀田 郁夫	商工観光課			●
20	千葉県匝瑳市	289-2198	千葉県匝瑳市八日市場ハ793番地2	太田 安規	産業振興課			●
21	千葉県山武市	289-1392	千葉県山武市殿台296	松下 浩明	わがまち活性課			●
22	千葉県横芝光町	289-1793	千葉県山武郡横芝光町宮川11902番地	佐藤 晴彦	産業課			●
23	東京都檜原村	190-0212	東京都西多摩郡檜原村467-1	坂本 義次	産業環境課		●	
24	神奈川県山北町	258-0195	神奈川県足柄上郡山北町山北1301-4	湯川 裕司	商工観光課	●	●	
25	新潟県妙高市	944-8686	新潟県妙高市栄町5番1号	入村 明	観光商工課		●	
26	新潟県村上市	958-8501	新潟県村上市三之町1番1号	高橋 邦芳	観光課		●	
27	富山県立山町	930-0292	富山県中新川郡立山町前沢2440番地	舟橋 貴之	商工観光課	●	●	
28	富山県朝日町	939-0793	富山県下新川郡朝日町道下1133番地	笹原 靖直	農林水産課			●
29	石川県珠洲市	927-1295	石川県珠洲市上戸町1字6番地の2	泉谷 満寿裕	産業振興課			●
30	石川県白山市	924-8688	石川県白山市倉光二丁目1番地	山田 憲昭	観光課		●	●
31	山梨県山梨市	405-8501	山梨県山梨市小原西843	高木 晴雄	観光課	●	●	
32	山梨県山中湖村	401-0595	山梨県南都留郡山中湖村山中237-1	高村 文教	観光産業課			●
33	山梨県富士河口湖町	401-0301	山梨県南都留郡富士河口湖町船津1700	渡邊 喜久男	農林課	●		●
34	長野県上田市	386-2292	長野県上田市真田町長7178番地1	土屋 陽一	真田地域自治センター 産業観光課	●		
35	長野県上松町	399-5603	長野県木曾郡上松町駅前通り2-13	大屋 誠	産業観光課	●		
36	長野県南木曾町	399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3668番地の1	向井 裕明	産業観光課		●	
37	岐阜県高山市	506-8555	岐阜県高山市花岡町2丁目18番地	園島 芳明	都市計画課	●	●	
38	岐阜県中津川市	508-0351	岐阜県中津川市付知町4956番地43	青山 節児	付知総合事務所	●		

自然敬愛宣言

地球悠久の歴史の中で、わが国固有の風土が育んだ森・滝・渚の日本百選は、その地のみならず、国民共有の財産として、多くの人に癒しの場、和みの場として親しまれています。先人に託されたふるさとの恵み多き美しい自然を、後世にしっかりと引き継いでいくことは、今を生きる私たちの切なる願いであると同時に、重大な責務です。

しかしながら、地球温暖化をはじめとする深刻な環境問題は、21世紀の人類に課せられた最大の課題であり、これを解決しない限り、明るい未来は保障されません。それは、私たち人間が、日先の経済活動を優先し、物質的な豊かさを享受する一方で、地球環境を悪化させ、ひいては私たち自身にも脅威を与え続けてきた結果と言えます。近年の頻発する自然災害は地球の悲鳴にも聞こえ、私たちに警鐘を鳴らしているように思えてなりません。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、大自然の猛威の前にはかけがえない尊い生命や財産が失われるとともに、これまで大切に守られてきた名勝・景勝も壊滅的な被害を受けました。私たちは大震災が残した教訓を謙虚に受け止め、震災で失われた美しい自然が再生する日まで、息の長い復興支援を進めていきます。

現在と未来との橋渡しを託された私たちの責務として、日本各地に散らばる輝かしい地球の至宝を有する日本の森・滝・渚全国協議会の加盟自治体は、次に掲げる「自然敬愛憲章」を基本理念として、継続して連携を深め、自然敬愛イコール地球敬愛の視点に立って、明るい未来をめざし、自然と共に前進していくことを宣言します。

平成26年8月21日

日本の森・滝・渚全国協議会

自然敬愛憲章

- 1 私たちの生命のみならず、日本列島の比類なき自然を地球の宝として、子孫に引き継ぐように努めます。
- 2 自然の偉大さ、優しさ、厳しさを知り、自然に学び、自然に親しみ、計り知れない自然の恩恵に感謝します。
- 3 心身を癒す自然のふところに帰り、情緒豊かな人間性を取り戻し、潤いのある自然との共生をめざします。
- 4 全ての生類を育む神秘の星を尊び、限りある地球の資源をむだなく使い、もったいないと思う心を持ちます。
- 5 自然に従う者は栄え、逆らう者は滅ぶ。
自然の道理を守れば、人も国も地球も、真の幸せを実現できます。

(自然敬愛提唱者 三島昭男 起草)

日本の森・滝・渚全国協議会 役員名簿

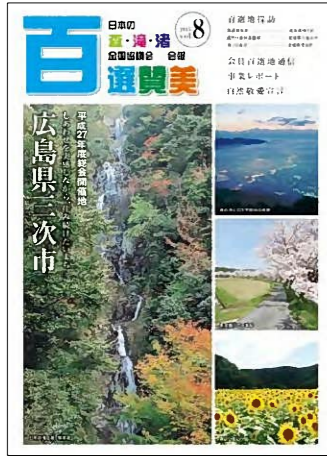
令和2年2月1日現在

役 職	団 体	氏 名
会 長	山口県光市	市川 熙
副 会 長	宮城県蔵王町	村上 英人
	千葉県鴨川市	亀田 郁夫
	和歌山県新宮市	田岡 実千年
	大分県九重町	日野 康志
理 事	秋田県にかほ市	市川 雄次
	茨城県大子町	高梨 哲彦
	富山県立山町	舟橋 貴之
	岐阜県高山市	國島 芳明
	岐阜県養老町	大橋 孝
	三重県熊野市	河上 敢二
	長崎県五島市	野口 市太郎
	宮崎県日向市	十屋 幸平
	鹿児島県始良市	湯元 敏浩
	監 事	北海道島牧村
静岡県南伊豆町		岡部 克仁

No.	自治体名	〒	住 所	代表者名	担当部課名	森	滝	渚
39	岐阜県下呂市	509-2295	岐阜県下呂市森960番地	服部 秀洋	観光課		●	
40	岐阜県養老町	503-1392	岐阜県養老郡養老町高田798	大橋 孝	企業誘致・商工観光課		●	
41	静岡県南伊豆町	415-0152	静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1	岡部 克仁	商工観光課			●
42	三重県名張市	518-0492	三重県名張市鴻之台1番町1番地	亀井 利克	観光交流室	●	●	
43	三重県熊野市	519-4392	三重県熊野市井戸町796	河上 敢二	観光スポーツ交流課		●	●
44	兵庫県養父市	667-0198	兵庫県養父市広谷250番地1	広瀬 栄	環境推進課	●	●	
45	兵庫県南あわじ市	656-0492	兵庫県南あわじ市市善光寺22番地1	守本 憲弘	商工観光課			●
46	兵庫県香美町	667-1392	兵庫県美方郡香美町村岡区村岡390番地の1	浜上 勇人	村岡地域局		●	
47	奈良県天川村	638-0392	奈良県吉野郡天川村沢谷60番地	車谷 重高	地域政策課		●	
48	和歌山県新宮市	647-8555	和歌山県新宮市春日1番1号	田岡 実千年	生活環境課	●	●	
49	和歌山県白浜町	649-2200	和歌山県西牟婁郡白浜町1600番地	井淵 誠	日置川事務所		●	●
50	鳥取県岩美町	681-8501	鳥取県岩美郡岩美町大字浦富675番地1	西垣 英彦	商工観光課			●
51	岡山県真庭市	719-3292	岡山県真庭市久世2927-2	太田 昇	産業政策課		●	
52	広島県三次市	728-8501	広島県三次市十日市中二丁目8番1号	福岡 誠志	観光スポーツ交流課		●	
53	山口県光市	743-8501	山口県光市中央六丁目1番1号	市川 熙	環境政策課	●		●
54	山口県長門市	759-4192	山口県長門市東深川1339番地2	江原 達也	観光課			●
55	徳島県阿南市	774-8501	徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3	岩浅 嘉仁	農林水産課			●
56	愛媛県八幡浜市	796-8501	愛媛県八幡浜市北浜一丁目1番1号	大城 一郎	建設課	●		
57	愛媛県愛南町	798-4196	愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地	清水 雅文	商工観光課			●
58	長崎県壱岐市	811-5192	長崎県壱岐市郷ノ浦町本村触562番地	白川 博一	観光課			●
59	長崎県五島市	853-0692	長崎県五島市三井楽町濱ノ畔1473番地1	野口 市太郎	三井楽支所 地域振興班			●
60	熊本県人吉市	868-8601	熊本県人吉市麓町16番地	松岡 隼人	観光振興課		●	
61	熊本県菊池市	861-1392	熊本県菊池市隈府888番地	江頭 実	商工観光課	●	●	
62	熊本県宇土市	869-0492	熊本県宇土市浦田町51	元松 茂樹	商工観光課			●
63	大分県九重町	879-4895	大分県玖珠郡九重町大字後野上8-1	日野 康志	商工観光・自然環境課		●	
64	大分県玖珠町	879-4492	大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5	宿利 政和	企画商工観光課		●	
65	宮崎県日向市	883-8555	宮崎県日向市本町10番5号	十屋 幸平	林業水産課			●
66	宮崎県えびの市	889-4292	宮崎県えびの市大字栗下1292番地	村岡 隆明	観光商工課	●		
67	鹿児島県始良市	899-5492	鹿児島県始良市宮島町25番地	湯元 敏浩	商工観光課		●	
68	鹿児島県屋久島町	891-4207	鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田649番地20	荒木 耕治	観光まちづくり課	●	●	
69	沖縄県宮古島市	906-8501	沖縄県宮古島市平良字西里186番地	下地 敏彦	伊良部支所 地域づくり課			●
70	沖縄県久米島町	901-3193	沖縄県島尻郡久米島町字比嘉2870番地	大田 治雄	商工観光課			●

バックナンバー

バックナンバー



第8号
平成27年2月発行

- 総会開催地の紹介
広島県三次市
- 百選地探訪
渚…島武意海岸
(北海道積丹町)
森…自然休養林諏訪崎
(愛媛県八幡浜市)
渚…須ノ川海岸
(愛媛県愛南町)



第7号
平成26年2月発行

- 総会開催地の紹介
山口県光市
- 百選地探訪
森…八幡平
(秋田県鹿角市)
滝…神庭の滝
(岡山県真庭市)
渚…青海島
(山口県長門市)
滝…西稚原の滝
(大分県玖珠町)



第2号
平成21年1月発行

- 総会開催地の紹介
長野県松本市
- 百選地探訪
森…大沼の森
(栃木県那須塩原市)
滝…弘沢の滝
(東京都檜原村)
渚…前原・横渚海岸
(千葉県鴨川市)



創刊号
平成20年3月発行

- 総会開催地の紹介
山形県鶴岡市
- 百選地探訪
森…菊池深谷
(熊本県菊池市)
滝…龍門滝
(鹿児島県始良市)
渚…お倉ヶ浜
(宮崎県日向市)



第10号
平成29年2月発行

- 総会開催地の紹介
岐阜県養老町
- 百選地探訪
滝…くまもと自然休養林菊池深谷
(熊本県菊池市)
渚…有明海・砂干潟(御輿来海岸)
(熊本県宇土市)
滝…鹿目の滝
(熊本県人吉市)



第9号
平成28年2月発行

- 総会開催地の紹介
岩手県宮古市
- 百選地探訪
森…角間溪谷
(長野県上田市)
森…赤沢自然休養林
(長野県上松町)



第4号
平成23年1月発行

- 総会開催地の紹介
鹿児島県始良市
- 百選地探訪
森…風の松原
(秋田県能代市)
滝…法体の滝
(秋田県由利本荘市)
滝…常清滝
(広島県三次市)
渚…室積・虹ヶ浜海岸
(山口県光市)



第3号
平成22年1月発行

- 総会開催地の紹介
宮崎県日向市
- 百選地探訪
森…赤沢自然休養林
(長野県上松町)
滝…姥ヶ滝
(石川県白山市)
渚…宮崎・境ヒスイ海岸
(富山県朝日町)



第12号
平成31年2月発行

- 総会開催地の紹介
山口県光市
- 百選地探訪
渚…前原・横渚海岸
(千葉県鴨川市)
滝…七里御浜、布引の滝
(三重県熊野市)



第11号
平成30年2月発行

- 総会開催地の紹介
鹿児島県屋久島町
- 百選地探訪
渚…波川海岸
(岡山県玉野市)
滝…震動の滝
(大分県九重町)



第6号
平成25年2月発行

- 総会開催地の紹介
宮城県蔵王町
- 百選地探訪
滝…オシンコシンの滝
(北海道斜里町)
森…立山美女平・ブナ坂・下ノ小平
滝…称名滝
(富山県立山町)
渚…弓ヶ浜海岸
(静岡県南伊豆町)
滝…八草の滝、渚…白良浜
(和歌山県白浜町)
森…屋久島自然休養林
滝…大川の滝
(鹿児島県屋久島町)



第5号
平成24年2月発行

- 総会開催地の紹介
岐阜県下呂市
- 百選地探訪
森…高館山 自然休養林
羽黒山 参道の杉並木
滝…七ツ滝、渚…由良海岸
(山形県鶴岡市)
渚…雨晴海岸・松田江の長浜
(富山県高岡市)
渚…七里御浜、滝…布引の滝
(三重県熊野市)
森…九州中央山地国定公園稜地区
(宮崎県綾町)

日本の森・滝・渚全国協議会

日本の森・滝・渚全国協議会 会報「百選賛美」第13号

編集・発行

日本の森・滝・渚全国協議会
〒743-8501
山口県光市中央六丁目1番1号
事務局（光市役所環境政策課内）
TEL 0833-72-1465
FAX 0833-72-5943

発行日

令和2年2月